



SHIZOGAS

静岡ガス株式会社

2012年12月期
決算説明会

2013年2月15日

SECURITIES CODE : 9543

目次

I. 決算の概要	... 3
II. 2013年-2015年計画	... 9
III. 参考資料	... 20

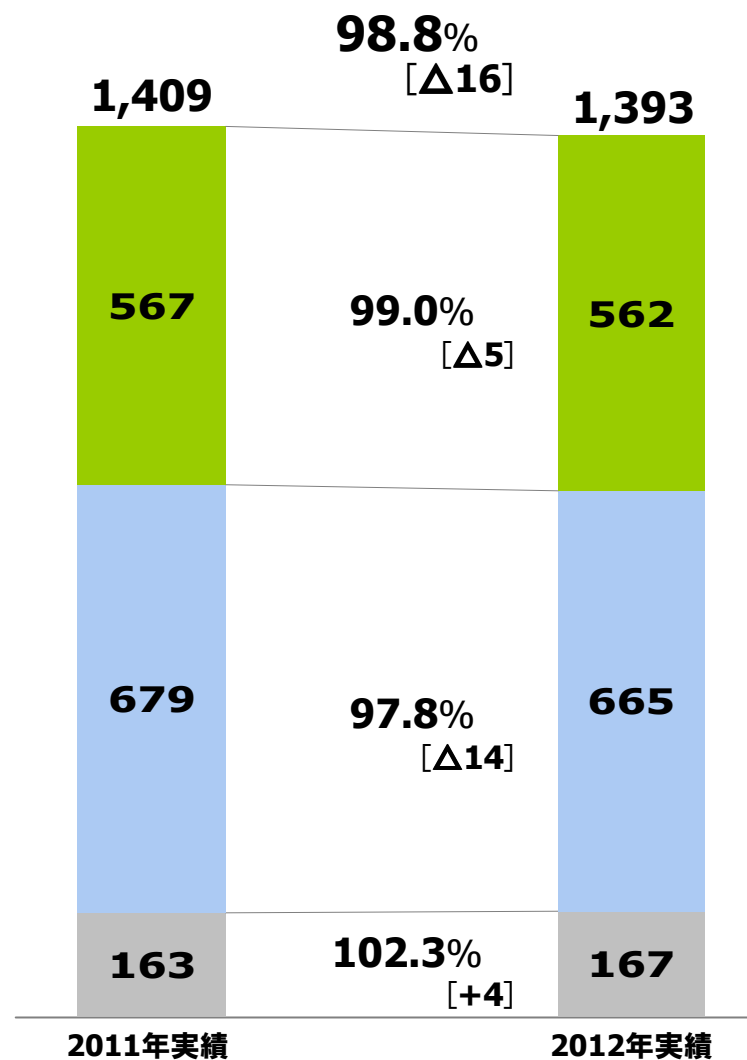
注意

- 本情報は、2013年2月8日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
- 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

— Ⅰ. 決算の概要

— SHIZGAS —

ガス販売量実績 個別

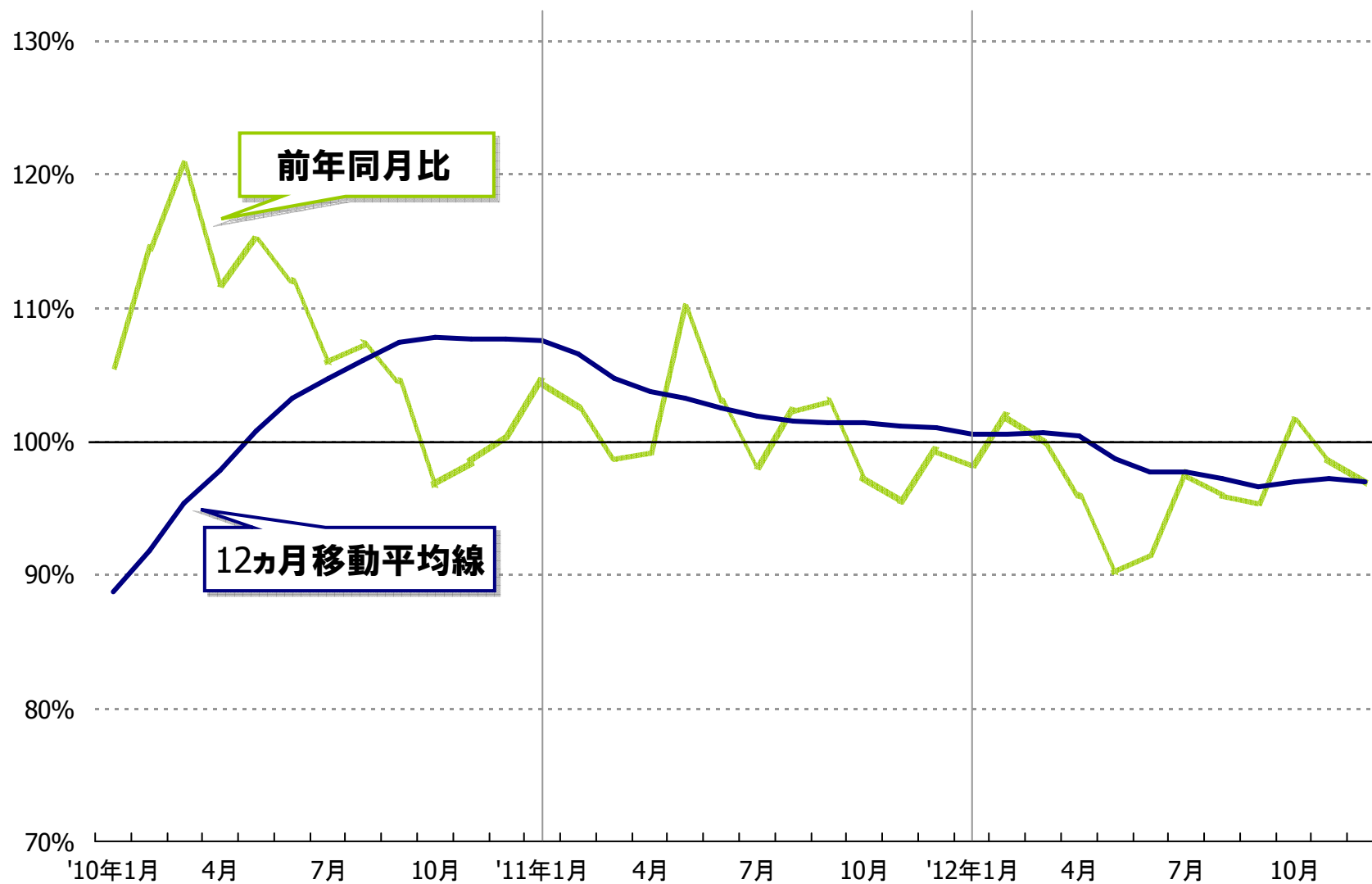


単位:百万m³(45MJ)
* []内は、販売量増減(百万m³)を表示

- 卸供給**
 - 卸先への販売量の減少 [Δ5]
- 大口**
 - 新規開拓需要による増量等 [+11]
 - 昨夏の電力制限に備えた高稼働の反動等 [Δ25]
- 小口**
 - 業務用の増量等 [+3]
 - 気温影響による増加 [+1]

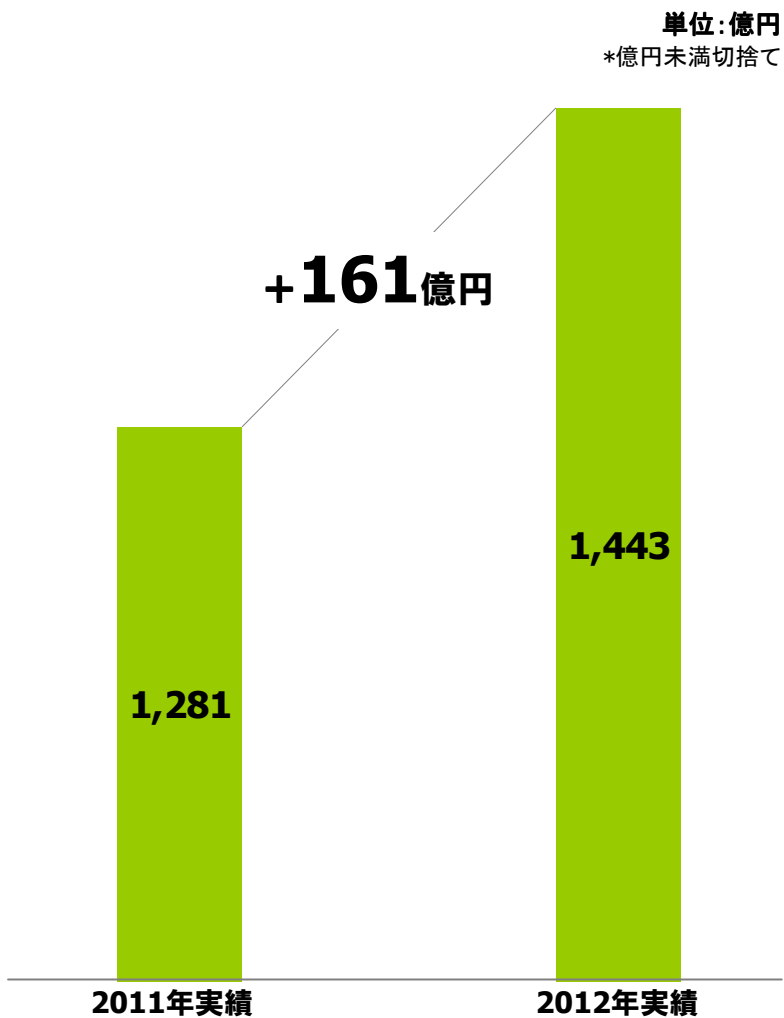
*百万m³未満四捨五入

産業用ガス販売量の前年同月比較

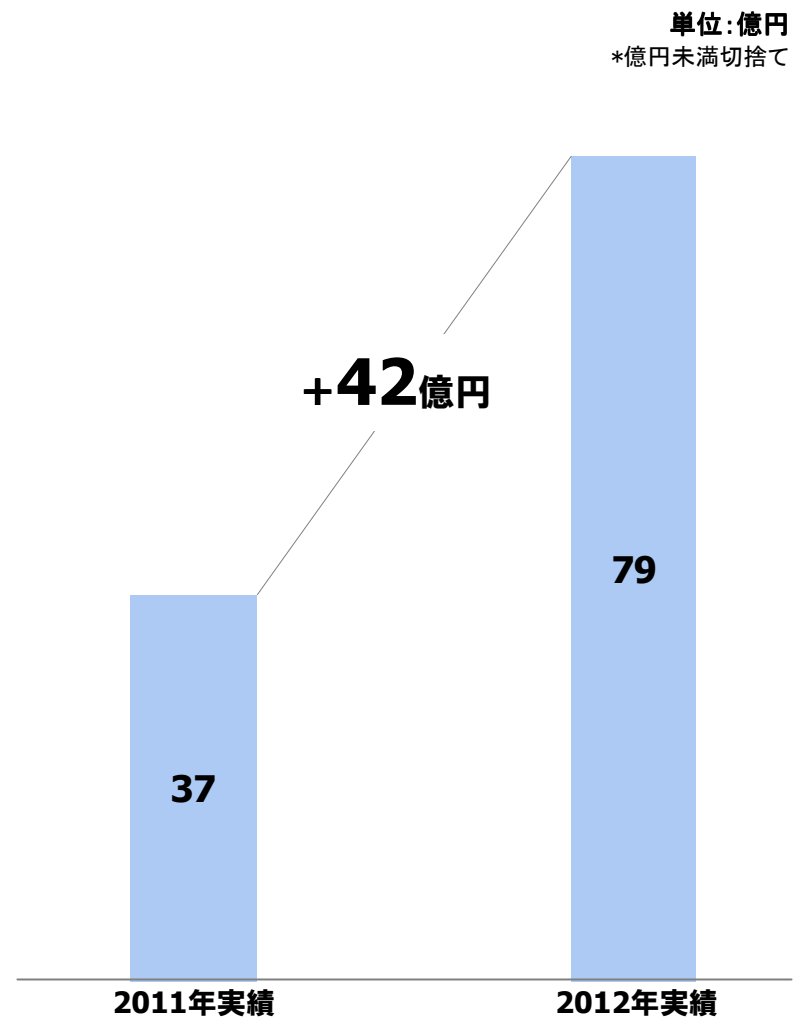


売上高/営業利益

売上高



営業利益



営業利益の分析（対2011年実績）



単位：億円

*億円未満切捨て

*[]内は、対2011年実績増減

*セグメント間取引消去後の数値より作成

売上高 **1,443** [+161]

ガス	1,248	[+154]
LPG	114	[+4]
その他	80	[+2]

営業利益 **79** [+42]

スライドタイムラグ **△9** [+36]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益

326 [+44]

ガス **286** [+45]

■ **売上高** **1,248** [+154]

□ 販売量の減少 $\Delta 3$

□ + スライド単価の上昇 168

□ - 料金改定の影響等 $\Delta 11$

■ **売上原価** **962** [+109]

□ - 原料使用量の減少 $\Delta 7$

□ + 原料価格の上昇 122

□ - LNG基地コスト等の減少 $\Delta 7$

LPG・その他 **41** [$\Delta 0$]

販売管理費

247 [+3]

□ + 事業税の増加など

2012年決算実績のポイント

Point ① **ガス販売量**は、新規物件の開拓などによる増量があったものの、電力制限に備えた高稼働があった前年の反動などにより、静岡ガス個別で前期比1.2%減の**13億93百万m³**。連結では、1.1%減の**14億6百万m³**。

Point ② ガス販売量は減少したものの、原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整などにより、**売上高**は、前期に比べ161億円増の**1,443億円**。
営業利益79億円、**経常利益81億円**、**当期純利益40億円**。

Point ③ **配当金**は、中間配当4.5円を含め、**年間9.0円**。

Point ④ **設備投資**は、静岡幹線建設をはじめガス供給能力の拡充工事や地震・津波対策を実施したことから、**96億円**。

Point ⑤ **有利子負債残高**は、借入金の返済が進み、**357億円**。

— II. 2013年-2015年計画

— SHIZGAS —

ガス拡販への取組み

卸供給

- 2014年より中部ガスへの販売開始 (p.11)

業務用・産業用

- 静岡県西部(静浜幹線沿線)の需要開拓 (p.11)
- 地域電源創出プロジェクトの事業化 (p.12)
- 業務用分野での節電マーケット開拓
- LNGサテライト供給による新規需要開拓

家庭用

- LPG子会社との連携によるお客さま数増加とシェア拡大 (p.13)
- エネファームの拡販とリフォーム事業の強化 (p.13)

静岡県西部での需要開拓

卸供給

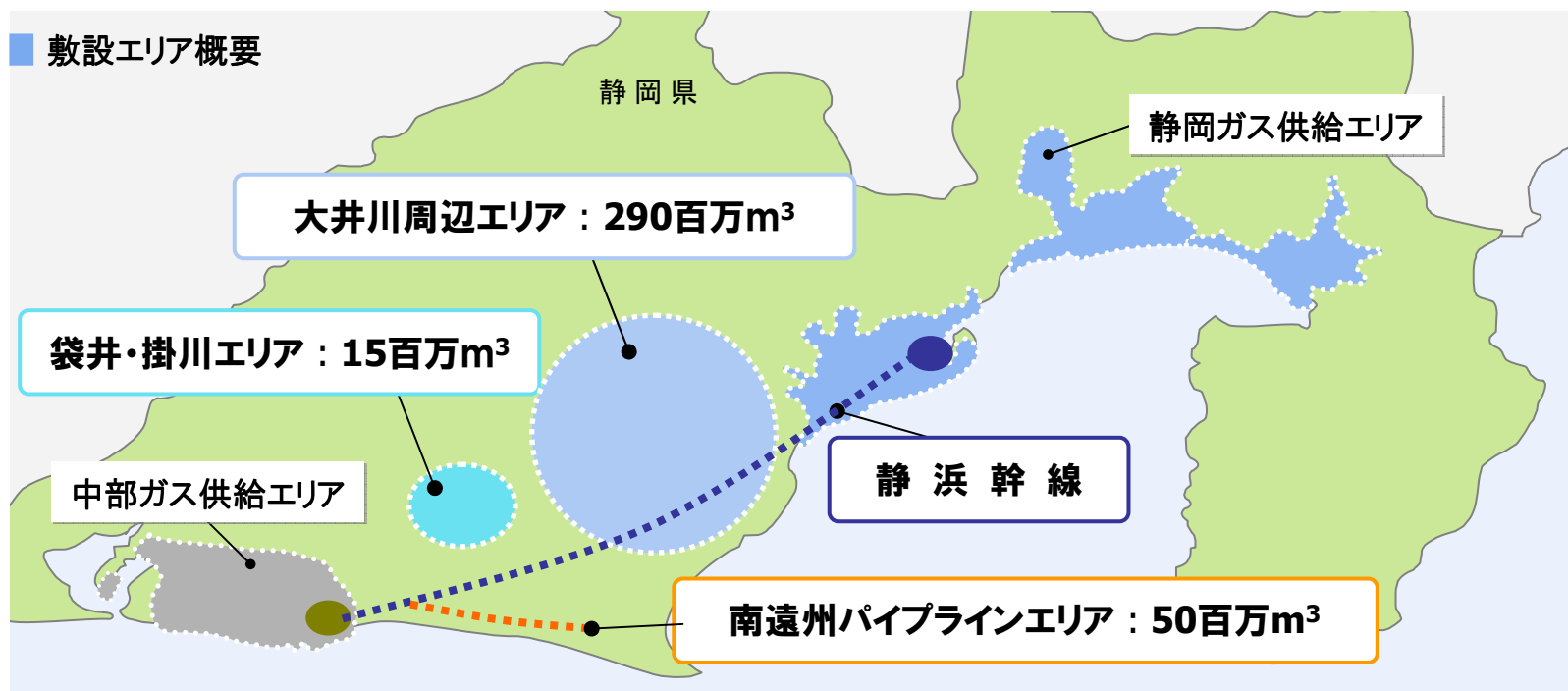
業務用・産業用

SHIZUGAS

静浜幹線

沿線の潜在需要量 **3.5億m³**

- 静浜幹線：2014年稼動開始予定 ⇒ 中部ガスへの卸販売
- 袋井・掛川エリア：袋井市山科地区での大口販売を開始
- 南遠州パイプライン：2014年卸販売開始予定



地域電源創出プロジェクト

業務用・産業用

SHIZGAS

■ 静岡県分散型エネルギーシステム活用研究会

(2011年10月～2012年3月)



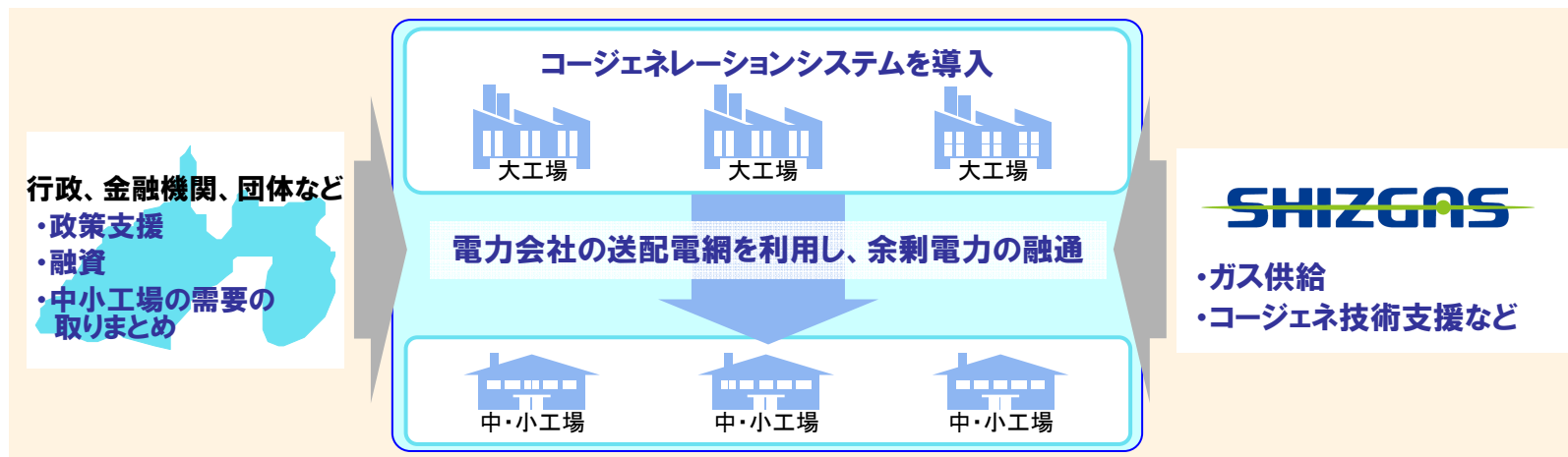
静岡県分散型エネルギーシステム推進協議会が新設され、

具体的な取組みに着手 (2012年8月～)

■ 2015年夏の運転開始を目指す

[スキーム概要]

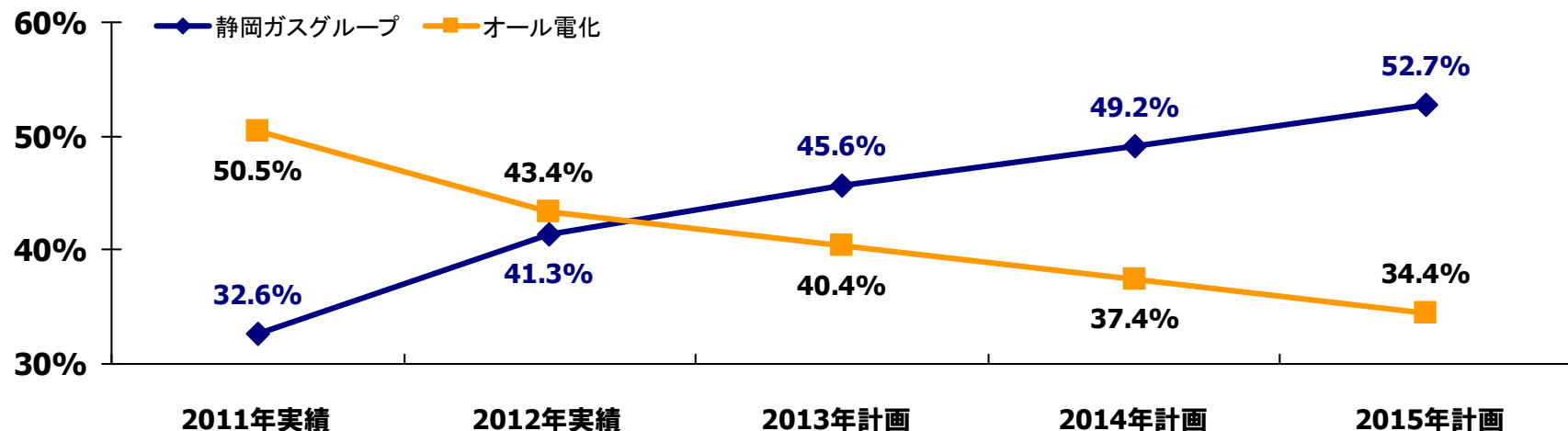
- 富士・富士宮地域の大規模工場に熱需要を賄う規模の天然ガスコージェネレーションシステムを設置、その余剰電力を地域の中小工場や民生需要に融通する地域電源の「地産地消スキーム」



お客さま数増加と付加価値の提供

- 顧客基盤の確保 — お客さま戸数の増加へ —
- エネファームの拡販 — きよずみモデルの横展開 —
- リフォーム事業の強化 — エネリアリフォームのブランド確立 —

[新築戸建シェアの推移]



調達先の多様化

[長期契約]

調達先	契約期間
マレーシア	1996年 ~ 2015年 2016年 ~ 2025年
オーストラリア	2005年 ~ 2028年
大阪ガス	2014年 ~ 2033年
東京電力	2014年 ~ 2032年
カタール	2016年 ~ 2021年

競合力ある価格での調達

- 非在来型LNG(シェールガス等)を含めた調達先・価格フォーミュラの多様化を図る

ガス拡販・安定供給への投資

導管ネットワークの増強

- 静浜幹線:2013年末完成予定
- 裾野幹線:地域電源創出プロジェクトへの供給力拡大

災害対策の強化

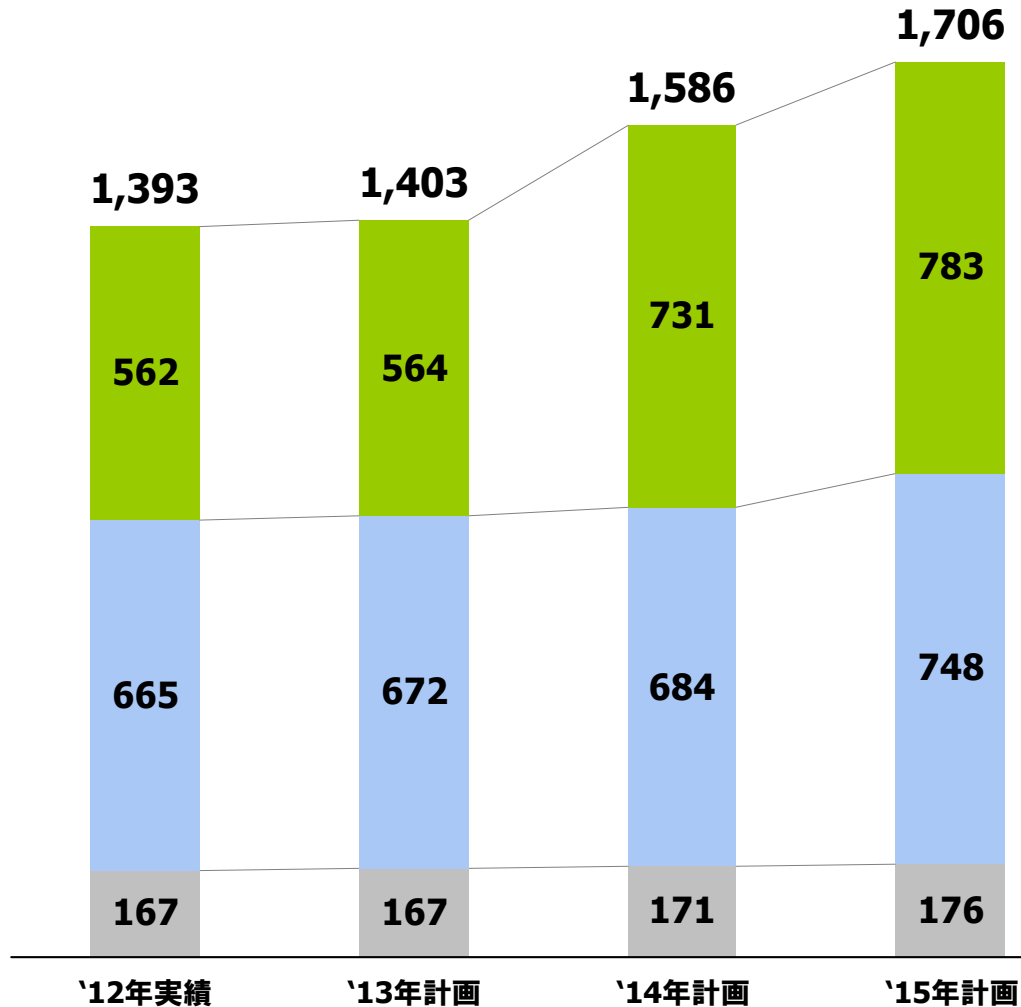
- LNG受入ターミナル:新被害想定を受け追加対策工事を実施
- 経年本支管入替工事、耐震化ブロックの構築推進



ガス販売計画 個別



単位:百万m³(45MJ)
*百万m³未満四捨五入



販売量合計 平均伸び率
+7.0%

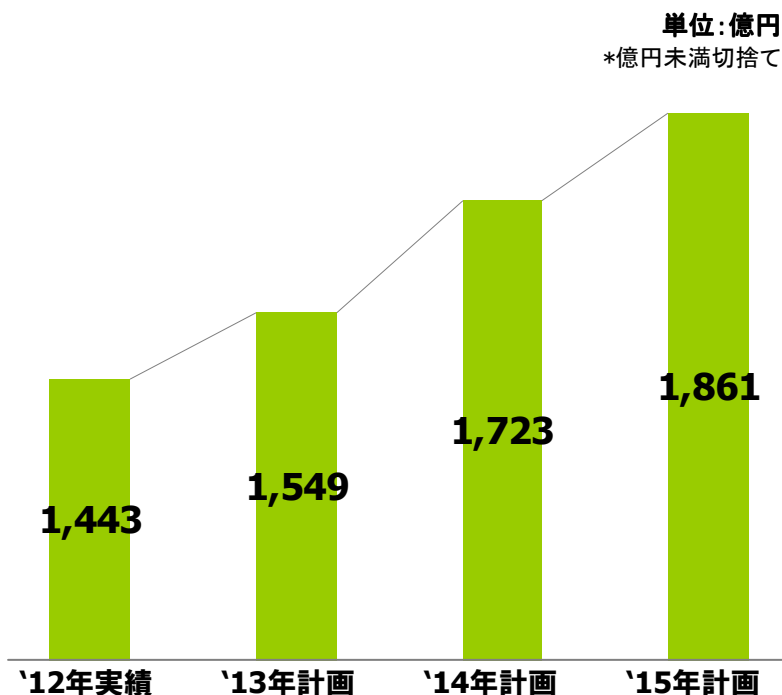
卸供給 平均伸び率
+11.7%

大口 平均伸び率
+4.0%

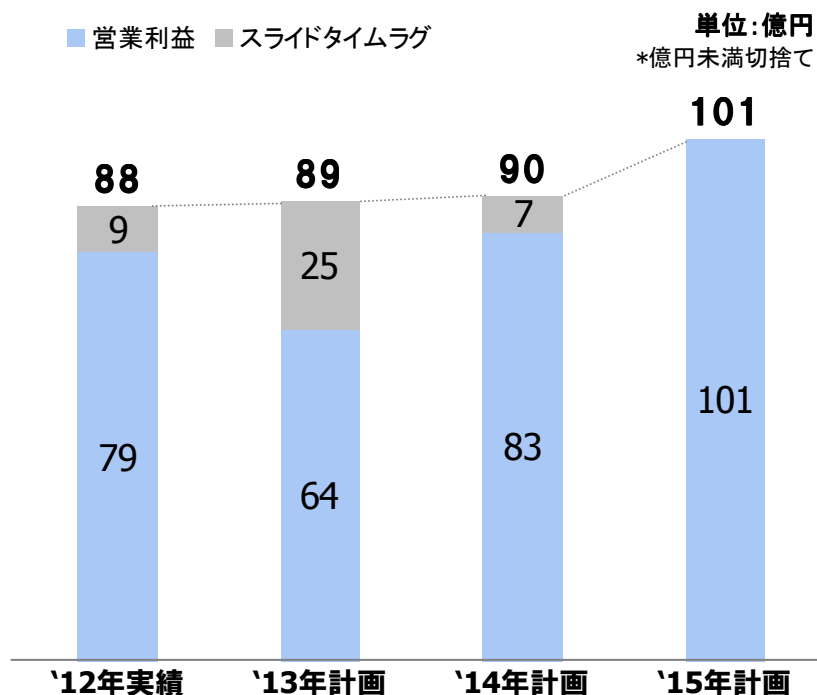
小口 平均伸び率
+1.8%

売上高/営業利益計画

売上高



営業利益・スライドタイムラグ



※ スライドタイムラグは個別

	'12年実績	'13年計画	'14年計画	'15年計画	粗利影響感度 (2013年)	
為替レート (円/\$)	79.6	90	90	90	(+) 1円/\$	△1.4億円
原油価格 (C I F (J C C) (\$/bbl))	114.78	115	115	115	(+) 1\$/bbl	△1.3億円

2013年営業利益の分析 (対2012年実績)



単位:億円

*億円未満切捨て

*[]内は、対2012年実績増減

*セグメント間取引消去後の数値より作成

売上高 **1,549** [+106]

ガス	1,337	[+89]
LPG	122	[+9]
その他	88	[+8]

営業利益 **64** [Δ15]

スライドタイムラグ **Δ25** [Δ16]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益 **319** [Δ8]

ガス	277	[Δ8]
■ 売上高	1,337	[+89]
+ 販売量の増加	13	
+ スライド単価の上昇	72	
+ その他	3	
■ 売上原価	1,059	[+97]
+ 原料使用量の増加	10	
+ 原料価格の上昇	88	
- LNG基地コスト等の減少	Δ2	
LPG・その他	41	[+0]

販売管理費 **255** [+8]

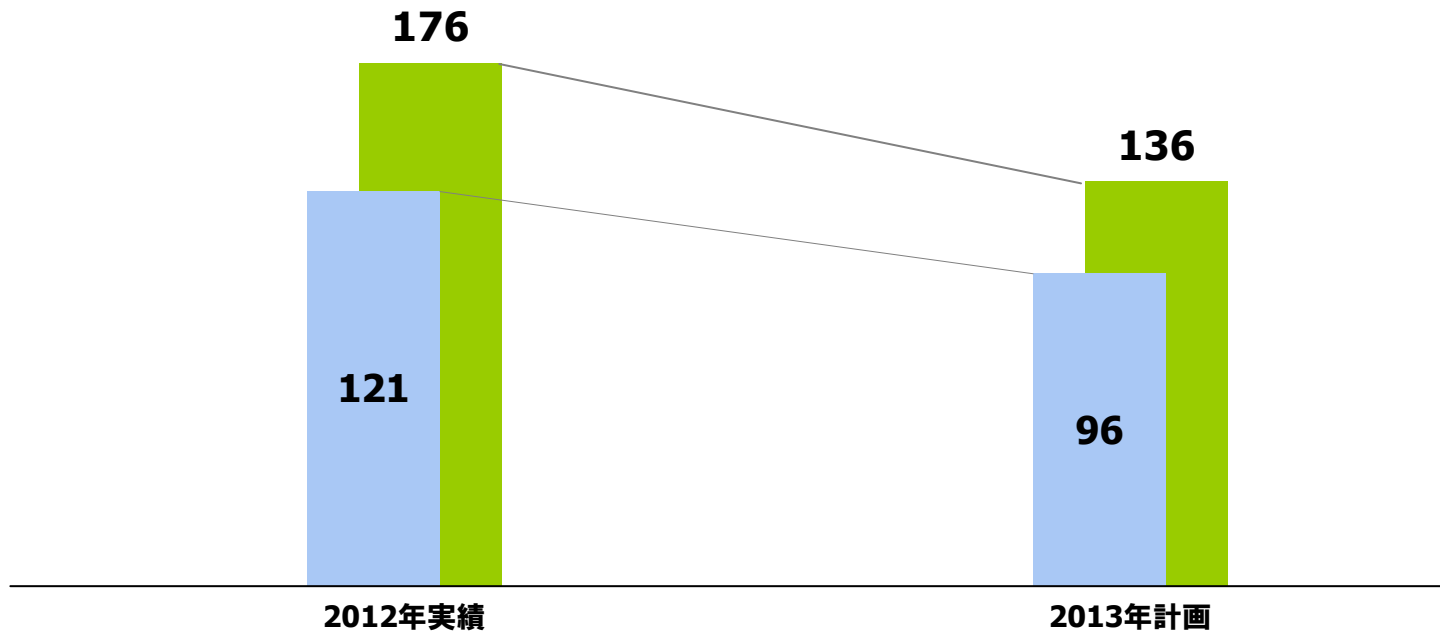
+ 需要開発費の増加など		
--------------	--	--

キャッシュ・フロー/設備投資



■ 営業CF ■ 投資CF

単位:億円
*億円未満切捨て



	2012年実績	2013年計画
設備投資	96	101
うち 静岡幹線	22	13
減価償却費	107	98

III. 參考資料

SHIZGAS

ガス販売計画 個別



単位:百万m³
*百万m³未満四捨五入

	2012年実績	2013年計画	2014年計画	2015年計画
ガス販売量	1,393	1,403	1,586	1,706
直売	831	840	855	923
家庭用	91	90	91	93
業務用	68	67	68	71
工業用	673	683	696	759
卸供給	562	564	731	783

〈うち大口供給(直売)〉

大口販売量	665	672	684	748
構成比	80.0%	80.1%	80.0%	81.0%

※ 大口供給:年間ガス使用量10万m³以上

損益計算書



単位：億円
*億円未満切捨て

	2012年実績	2013年計画	2014年計画	2015年計画
高 上 売	1,443	1,549	1,723	1,861
価 原 上 売	1,116	1,229	1,360	1,475
益 利 総 上 売	326	319	362	385
費 理 管 売 販	247	255	278	284
与 給 諸	100	102	104	107
費 経 諸	80	89	97	100
費 却 償 価 減	66	63	76	75
益 利 業 営	79	64	83	101
益 利 常 経	81	66	85	103
益 利 純 期 当	40	36	48	60

貸借対照表



単位:億円
*億円未満切捨て

	2012年実績	2013年計画	2014年計画	2015年計画
資 産	1,134	1,141	1,132	1,106
固 定 資 産	867	865	842	808
有形・無形固定資産	707	710	680	653
投資その他の資産	159	155	162	155
流 動 資 産	267	275	289	297
負 債	539	524	475	397
うち有利子負債	357	343	283	201
純 資 産	595	617	657	708

キャッシュ・フロー計算書 / 設備投資



単位:億円
*億円未満切捨て

	2012年実績	2013年計画	2014年計画	2015年計画
営業キャッシュ・フロー	176	136	164	171
投資キャッシュ・フロー	△121	△96	△87	△72
財務キャッシュ・フロー	△55	△40	△77	△98
現預金増減額	+0	△0	△0	△0
設備投資	96	101	80	79
うち 静岡幹線	22	13	—	—
減価償却費	107	98	109	106